

取引先様へのお願い

新明和グループでは、取引先様はお客様に満足をお届けする商品・サービス作りのパートナーであると考えています。取引先様とともに持続可能な社会への貢献をめざし、グローバルに活動を推進してまいります。今後は、Q:品質、D:納期、C:コスト等のモノの評価に加え、サプライチェーン全体で社会的責任(CSR)を果たす為、企業自体の姿勢や取り組み評価がお取引に影響します。新明和グループでは、「新明和CSR調達ガイドライン」を制定し、取引先様にその支持に基づくリスク管理の徹底を求めるとともに、特に以下項目について順守していただくことをお取引の前提といたします。

尚、お取引の開始／継続をもってこれに同意していただいたものとみなしますのでよろしくお願いいたします。

1.クリーン調達の推進(企業倫理)

私たちは、次の「クリーン調達宣言」に準じてまいります。取引先様におかれましても、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【クリーン調達宣言】

(1) 公平かつ公正な取引関係

私たちは、「清潔・誠心・堅実・進取」という社是に基づき、調達のプロセスに「私」を入れないという認識を持ち、定められた方針や手順に従って、グローバルな取引先様と公平かつ公正な取引を行います。

(2) 取引先様の選定

私たちは、物品・サービスの調達に際しては、法令・社会規範の順守、当社の経営理念や行動基準へのご理解に加え、次の調達基準に沿って公平な競争機会を提供し、取引先様を公正に評価、選定します。いかなる理由があろうとも、反社会的な取引先とは取引を致しません。

- | | | |
|-------------------|--------------|--------------------|
| ① 要求を満たす品質や安全性の確保 | ⑤ 優れた技術・開発力 | ⑨ 重要情報の機密保持 |
| ② 指定納期の順守 | ⑥ 安定した経営基盤 | ⑩ 人権や労働安全衛生への配慮 など |
| ③ 競争力のある価格対応力 | ⑦ 環境への配慮 | |
| ④ ITを申しした変化対応力 | ⑧ 法令・社会規範の順守 | |

(3) 正しい購買取引の実践

物品・サービスなどの購買取引に従事する者は、次の基準により行動致します。

- ①購買取引に従事する者は、購買取引先様からの会食、ゴルフ、旅行などの不適切な接待を受けません。会費制や双方負担の場合も同様。
 - ②購買取引に従事する者は、購買取引先様より金銭、小切手、商品券、図書カード等は受け取りません。
 - ③購買取引に従事する者は、購買取引先様からの中元・歳暮等の贈答品は受け取りません。
 - ④購買取引に従事する者は、本来自己負担すべき債務、交通費・宿泊費などをご負担願うことはありません。
 - ⑤購買取引に従事する者は、購買取引先様より未公開株を取得したり、インサイダー情報を得ての株式売買は行いません。
 - ⑥購買取引に従事する者は、個人的な利益供与を受けると認められる行為は致しません。
 - ⑦社内の機密情報を不正に開示しません。
 - ⑧不当な手段で機密情報を入手・要求しないこと。また、入手した情報を第三者に不当に開示しません。
- (注)購買取引に従事する者とは、調達、工事、品証、生技、開発、設計などお取引に係わる全ての者を指します。

2.品質・安全性の確保

新明和グループとの取引基本契約および個別契約、仕様書等にて要求する品質・安全性を実現するため、品質保証体制の確立をお願いいたします。また、「要求する品質」に影響が考えられる製造工程等の変更が予定される場合は、事前に当社担当者へご連絡をお願いいたします。詳細は、附属する(「変更点管理のお願い」)をご覧ください。

3.環境や人権への配慮

新明和グループは、環境や社会に配慮した製品づくりを取引先様とともに推進するために、環境負荷軽減、グリーン調達の推進や人権の尊重に積極的に取り組んでいる企業からの調達を優先します。特に以下について弊社から取組み状況報告依頼や対象となる取引先様に対し法令規制等に基づく具体的な要請が有った場合は対応をお願いいたします。

- ・**気候変動対応**: 節電や空調フィルターの清掃から労働時間の短縮、設備転換、再エネ利用、製品対応等無理の無い取組み。
- ・**化学物質管理**: 法令の順守、欧州の REACH 等市場/消費者要求、当社要請への対応、自主規制などの取組み。
- ・**紛争鉱物**: 対象鉱物を含んだ合金、ハンダ、ワイヤー、電子部品・機器等の製品に対する「紛争鉱物調達方針」への対応。

4.情報セキュリティの確保

新明和グループでは、適正な情報セキュリティを推進してまいります。その為に、取引先様に対してもセキュリティの確保をお願いしてまいります。今後、より深く広範なパートナーシップを結んでいくためには、情報セキュリティの確保は必須であり、社会的な要請でもある点をご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

(ご参考: [中小企業の情報セキュリティ:IPA情報処理推進機構](https://www.ipa.go.jp/security/sme/index.html)) <https://www.ipa.go.jp/security/sme/index.html> 以上